

MEGAGEN Luncheon Seminar

LS-10

メガジェンランチョンセミナー

骨補填材を用いないという サイナスリフトの可能性 ーグラフトレスアプローチは何を変えるのか？ー

上顎臼歯部の骨量不足に対するサイナスリフトは、インプラント治療を成立するための有用な補助手技として広く普及している。しかし、グラフト材の使用は、異物の介在と術式の複雑化を伴うがゆえに、感染、上顎洞炎、グラフト材の漏出、移動等の合併症に加え、治療コストおよび治療期間の増大を招来し得る。近年、グラフトレスサイナスリフトは、挙上された洞粘膜下に形成されるスペースにおける血餅の安定化と治癒環境の最適化を通じて新生骨形成を促す術式として注目されている。従来法との比較においても良好なインプラント生存率が報告されており、サイナスグラフトの適応と本質を再考する上で重要な選択肢になり得る。本術式はサイナスリフトの本質をグラフト材の充填から治癒環境の設計へと転換しうる可能性を有している。今回は、ワイドショートインプラントを用いたグラフトレスサイナスリフト症例を供覧し、その術式と高齢化社会における臨床的有用性について考察したい。



優ビル歯科医院 理事長

林 揚春 先生

- 医療法人社団 秀飛会
- 優ビル歯科医院 理事長
- Director of MINEC Japan
- 日本大学 客員教授
- MEGA GEN Implant公認インストラクター
- Versah公認インストラクター

2026
9/20 (日)
12:40~13:30

会 場

東京国際フォーラム ホール B7-1

講 師

医療法人社団 秀飛会
優ビル歯科医院 理事長 **林 揚春** 先生

定 員

600 名

参加方法

学会ホームページでの事前登録、
または当日会場にてご参加いただけます。